LINE@サービス統合後の主な変更点と移行時の注意点について

LINE株式会社

最終更新日：2019年8月29日

【本資料に関する注意事項】

本資料に記載している内容は、サービス統合・移行に関して
特にご注意いただきたい点について記載したものであり、
全ての情報を網羅したものではございません。

サービス移行全般

区分	項目	変更点・注意点
移行	移行後の利用規約	「LINE公式アカウント利用規約」が適用されます。 ※URL：https://terms2.line.me/official_account_terms_jp?lang=ja&country=JP
移行	移行手続きの方法	2019年4月18日以降、一部のLINE@アカウントより、 PC版管理画面とLINE@アプリから手続き可能です。
移行	移行手続きが 可能なユーザー	管理者権限のユーザーはどなたでも行えます。
移行	移行中の制限事項	移行中はPC版管理画面とLINE@アプリの操作が行えません。 移行が完了するまでの所要時間は、アカウントの状況に応じて最短で数十秒、最大で数十分程度かかります。
移行	移行の取消	移行を開始すると取消をすることはできません。 移行が完了するとLINE@アカウントへ戻すことはできません。
移行	移行中の配信・投稿	移行中にメッセージ配信とホーム投稿がされる可能性がある場合は 移行手続きをお控えください。 Messaging APIは移行中も正常に動作します。

LINE

サービス移行全般

区分	項目	変更点・注意点
移行	移行後の管理画面と管理アプリ	LINE公式アカウントのWeb版管理画面のURLと管理アプリは移行時にご案内します。 移行されたアカウントは、LINE@のPC版管理画面とLINE@アプリからは操作できなくなり、アカウント一覧にも表示されません。
移行	強制サービス移行	2020年1月14日時点でサービス移行が行われていないLINE@アカウントに対しては、当社の判断で順次LINE公式アカウントへの強制サービス移行を実施いたします。その際、当社が指定するLINE公式アカウントの料金プランへ移行いたします。 強制サービス移行にあたって個別に事前通知等は実施いたしませんので、2019年4月18日～2020年1月13日までの間に、お客様自身で移行手続きされることを推奨します。

LINE

サービス移行全般

区分	項目	変更点・注意点
変更	LINE IDの名称	LINE ID(通常ID、ランダムID)の名称をベーシックIDに変更します。
移行	移行後の一部アカウントのLINE ID	LINE@アカウントの作成時期やプレミアムIDの購入状況によって、新たにランダムな文字列がベーシックIDとして付与されている場合がございます。 既にLINE IDにランダムな文字列が付与されているアカウントは、新たに付与されず同じ文字列を引き続き利用できます。 任意の文字列をLINE IDとして利用していたアカウントは、移行時に任意の文字列がプレミアムIDに移動し、新たにランダムな文字列がベーシックIDとして付与されます。 その場合、プレミアムIDの費用は発生しませんが、一度プレミアムIDを解除すると任意の文字列で検索はできなくなり、再度任意の文字列を取得する際にはプレミアムIDを有料で購入する必要がございます。

LINE

サービス移行全般 - ログイン方法

LINE公式アカウントでは、Web版管理画面と管理アプリへのログインに、
「LINEビジネスID」を利用します。

LINE@からサービス移行された場合は、「LINEアカウントでログイン」を選択し、
LINE@と同じメールアドレス・パスワードを入力するとログインすることが可能です。

管理アプリでは、「LINEアカウントでログイン」を選択すると、
インストールされているLINEアカウントで自動的にログインされます。

インストールされているLINEアカウント以外で管理アプリにログインする場合、
事前にWeb版管理画面にログインし、「LINEビジネスID」にメールアドレスを登録すると、
管理アプリの「ビジネスアカウントでログイン」よりログインすることが可能です。

有料プラン / プレミアムID

区分	項目	変更点・注意点
移行	支払い手段	LINE@は有料プランとプレミアムIDでそれぞれ支払い手段を選択できますが、それぞれ別々の支払い手段を選択している場合は有料プランの支払い手段に統一されます。
変更	課金タイミング	月額料金は毎月月初前払い、追加メッセージ料金は毎月月末締め翌月10日頃後払いです。
変更	決済者	決済者の設定が不要となり、管理者はどなたでも決済を行うことが可能になります。
変更	課金対象となる メッセージ種別	■課金対象となるメッセージ種別 メッセージ配信 （ターゲティングメッセージ含む） Messaging APIの「Push API」「Multicast API」 ■課金対象とならないメッセージ種別 チャットの送受信 自動応答メッセージ キーワード応答メッセージ 友だち追加時あいさつ Messaging APIの「Reply API」 ※2019年2月時点で提供中のメッセージ種別のみ記載しています。

LINE

有料プラン / プレミアムID

区分	項目	変更点・注意点
変更	追加メッセージ数の上限目安	• 追加メッセージを送るためには、追加メッセージ数の上限目安の設定が必要です。 • 上限数を超えてメッセージを配信しようとすると、メッセージの配信が停止されます。 • メッセージの配信方法（連続配信など）によっては、上限数を超えてメッセージが配信されることもあり、上限数はあくまで目安です。 • ライトプラン・スタンダードプランをご利用中で、追加メッセージ数の上限目安を0と設定されている場合でも、ご利用状況に応じて追加メッセージ料金が発生する場合がございます。
変更	料金プランの変更制限	• フリープランからライトプラン・スタンダードプランへの変更は即時適用されます。 • ライトプラン・スタンダードプランから各プランへの変更は翌月月初に適用されます。 • 月の途中にライトプランからスタンダードプランへの変更は行えませんので、追加メッセージ料金が発生する可能性がある場合は、前月までに適切な料金プランを選択されることを推奨します。

LINE

有料プラン / プレミアムID

区分	項目	変更点・注意点
移行	移行時の決済者	• 移行時の支払い手段と決済者が引き継がれます。 • 移行時に限り、決済者が管理者ではなくても決済を行えるように引き継がれますが、管理者ではない決済者は移行後に決済関連の設定を行うことができません。 • 移行の手続きを行う方と、移行時の決済者が異なる場合は、決済者に料金プランが変わること、管理者ではない場合は決済関連の設定を行えないことをお伝え下さい。
移行	移行時の料金プラン	• フリープランを利用されている方はフリープランで移行されます。 • 有料プランを利用されている方は、移行時に料金プランを選択していただきます。選択された料金プランは移行完了後すぐに適用されますが、適用された料金プランで課金が開始されるのは移行完了の翌月です。 • 選択された料金プランは移行時の支払い手段と決済者で課金されます。 • フリープランを選択された場合、移行完了の当月月末までの間は、1,000通のメッセージ配信しか行えません。 • ライトプランとスタンダードプランを選択された場合、移行完了の当月月末までの間は、追加メッセージ料金は不要でメッセージ配信を行えます。

LINE

有料プラン / プレミアムID

区分	項目	変更点・注意点
移行	強制サービス移行時の料金プラン	• フリープランを利用されている方はフリープランへ強制サービス移行を行います。 • 有料プランを利用されている方は所定の料金プランへ強制サービス移行を行います。 • 2020年1月14日から強制サービス移行を行いますが、その時点で有料プランを利用されているLINE@アカウントは、2020年2月1日以降に強制サービス移行を行います。 • 2020年2月1日時点で有料プランをご利用中のアカウントは、2020年2月分のLINE@の月額料金が発生します。
移行	移行期間中の料金プラン	移行が完了するまでは、現在のLINE@の料金プランを利用できます。移行が完了すると、LINE公式アカウントの料金プランが適用されます。
変更	プレミアムIDの料金	初年度料金が値下げされますが、LINE@で購入されていたプレミアムIDの差額は返金いたしません。
変更	追加メッセージ配信数100万通超の単価	今後公開予定のお問い合わせ窓口までご連絡いただければ、個別にご案内いたします。
移行	DeveloperTrialプラン	2019年6月中旬にLINE公式アカウントのフリープランへ移行しました。

LINE

メッセージ

区分	項目	変更点・注意点
移行	予約	予約が解除され、下書きに保存された状態でデータが引き継がれますので、予約の再設定が必要です。
移行	下書き	最大登録件数が1,000件になります。 LINE@で登録されていた最新のメッセージから1,000件のみ移行されます。
移行	一部メッセージの下書き	下書きに保存されているメッセージの内、一部のメッセージ形式が代替テキストに置き換わるので、メッセージ配信前に再設定が必要です。 LINE公式アカウントが対応していないメッセージ形式の再設定は行えません。 ■対象メッセージ形式 抽選ページ (一時休止)リサーチページ (終了)PRページ

LINE

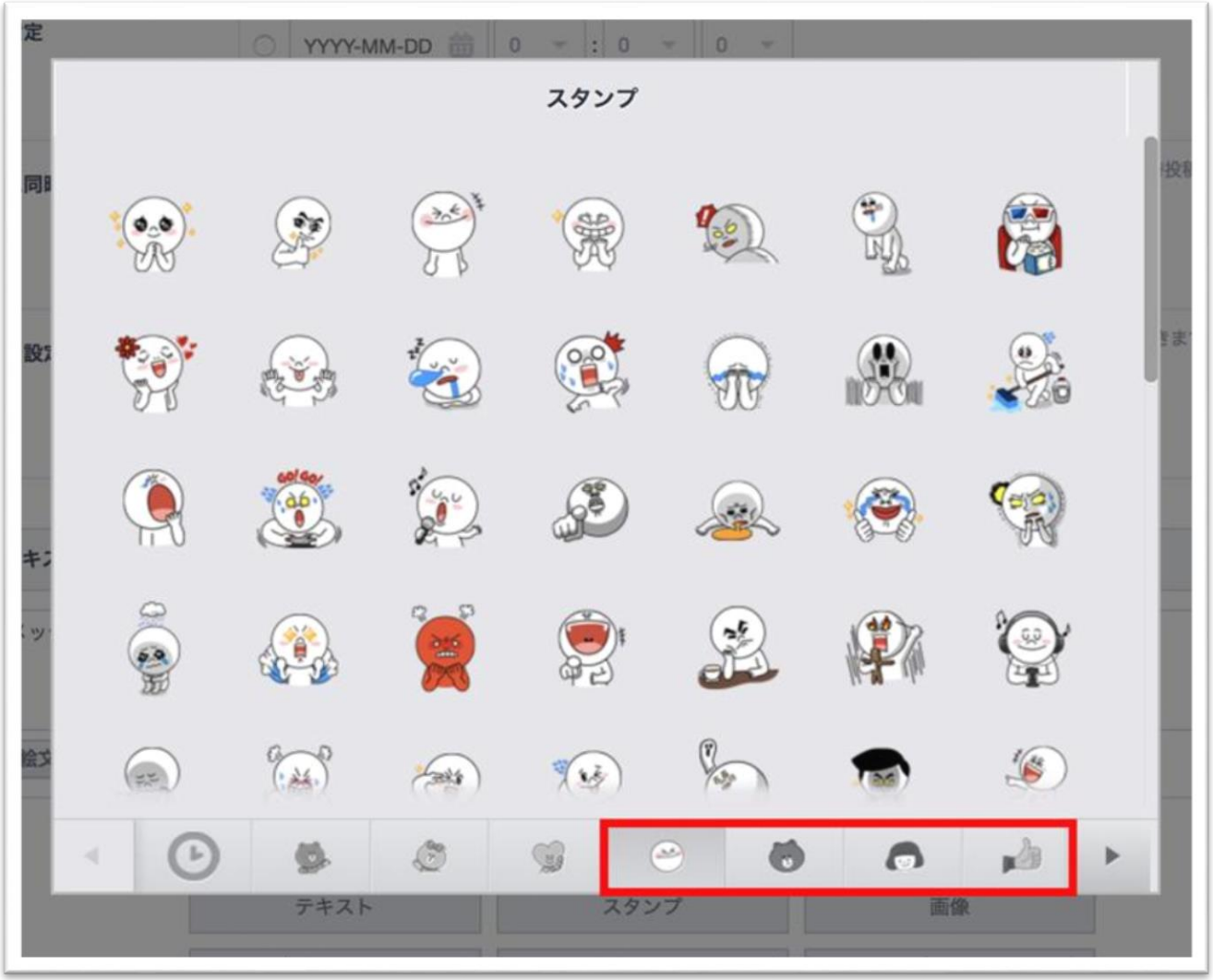
メッセージ

区分	項目	変更点・注意点
変更	スタンプ	一部スタンプが削除されます。 ※P10ご参照ください。
変更	メッセージ配信1通の定義	メッセージ配信1通の定義が変わります。 ■現在のLINE@ 1通＝ターゲットリーチ1人へ送るメッセージの1吹き出し。 ※1回のメッセージ配信で最大3吹き出し(3通)まで送信可能です。 ※Messaging APIでは、1回のメッセージ配信で最大5吹き出し(5通)まで送信可能です。 ■LINE公式アカウント 1通＝ターゲットリーチ1人へ1回のメッセージ配信。 ※1回に送信するメッセージの吹き出し数にかかわらず「1回＝1通」 ※1回のメッセージ配信で最大3吹き出しまで送信可能です。 ※Messaging APIでは、1回のメッセージ配信で最大5吹き出しまで送信可能です。

LINE

メッセージ - スタンプ

赤枠の4種類のスタンプが削除されます。



LINE

自動応答メッセージ / キーワード応答メッセージ / 友だち追加時あいさつ

区分	項目	変更点・注意点
変更	スタンプ	一部スタンプが削除されます。 ※P10ご参照ください。
移行	最大登録件数	最大登録件数が自動応答メッセージとキーワード応答メッセージ合わせて、1,000件になります。 LINE@で登録されていた最新のメッセージから1,000件のみ移行されます。
移行	一部の登録メッセージ	登録されているメッセージの内、一部のメッセージ形式が代替テキストに置き換わるので、再設定が必要です。 LINE公式アカウントが対応していないメッセージ形式の再設定は行えません。 ■対象メッセージ形式 抽選ページ (一時休止)リサーチページ (終了)PRページ

LINE

ホーム投稿

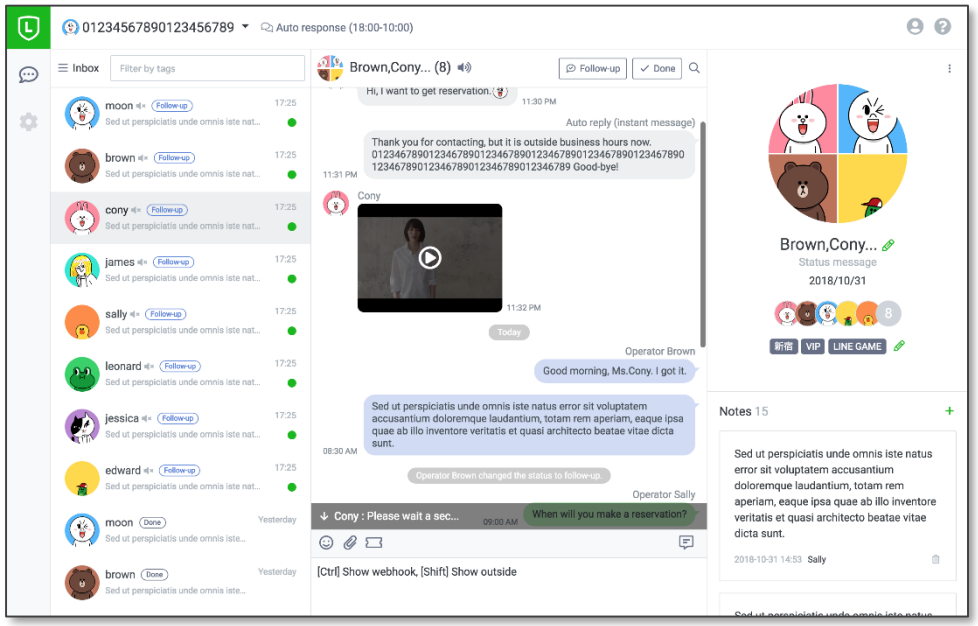
区分	項目	変更点・注意点
移行	一部投稿の予約と下書き	予約と下書きに保存されている投稿の内、一部のメッセージ形式が代替テキストに置き換わるので、投稿前に再設定が必要です。 LINE公式アカウントが対応していないメッセージ形式の再設定は行えません。 ■対象メッセージ形式 抽選ページ (一時休止)リサーチページ (終了)PRページ
変更	スタンプ	一部スタンプが削除されます。 ※P10ご参照ください。

LINE

チャット(1：1トーク)

1：1トークは「チャット」へ名称変更します。
機能が拡充され、複数のユーザーグループとのチャット、Messaging APIとの併用が可能です。
Messaging APIと同時に利用できず、チャットを利用できるチャットモードと、
Messaging APIを利用できるBotモードを切り替えて、いずれかの機能を利用できます。

画面イメージ



※友だち数が多いアカウントでは利用できない場合があります。
※トーク履歴の保存期間はテキスト・スタンプは4ヶ月、画像・動画は2週間、その他のファイルは1週間です。

LINE

チャット(1：1トーク)

区分	項目	変更点・注意点
移行	トーク履歴	移行後にチャットを利用開始した日から所定の期間内の履歴を除いて、LINE公式アカウントのWeb版管理画面と管理アプリから履歴を閲覧できません。 所定の期間より前の履歴がある場合は、移行前に履歴をダウンロードされることを推奨します。 ※所定の期間：テキスト4ヶ月、画像・動画2週間、その他ファイル1週間
移行	友だち一覧と トークルーム	• 友だち一覧が削除されますが、移行するとトーク履歴の有無を問わずLINE@アカウントから友だち追加をしていたユーザー毎にトークルームが用意されますので、LINE公式アカウントからチャットを行うことが可能です。 • 表示名が”unknown”でプロフィールアイコンが表示されていないユーザーへメッセージを送っても、ユーザー側ではメッセージを確認できません。 • LINE公式アカウントでは、チャットを行ったユーザーを友だち追加できません。
移行	LINE@アカウント同士の1：1トーク	LINE@アカウント同士では1：1トークが行えましたが、移行後はLINE公式アカウントとLINE@アカウントへチャットを行うことができません。 移行後はこれまで受け取ったメッセージとトーク履歴が閲覧できなくなります。 移行前に履歴をダウンロードされることを推奨します。

LINE

チャット(1：1トーク)

区分	項目	変更点・注意点
移行	未読メッセージの 通知バッジ	所定の期間内の履歴であれば未読メッセージは引き継がれますが、通知バッジは引き継がれませんので、未読メッセージが無い状態で移行されることを推奨します。
移行	未読メッセージの 既読タイミング	未読のまま移行したメッセージを、LINE公式アカウントのWeb版管理画面と管理アプリから閲覧しても、ユーザー側では既読になりません。移行後に新たに受信したメッセージを閲覧した時に、既読になります。
変更	Messaging APIを 利用中のアカウント	LINE@はMessaging APIを利用すると1：1トークを利用できませんでしたが、移行後はチャットが利用できるようになります。
変更	自動応答時の メッセージ受信	LINE@は自動応答時のメッセージ受信をONにする設定が必要でしたが、移行後はBotモードで所定の期間内に受け取ったメッセージは、チャットモードに切り替えてチャットを利用すると表示されます。 ※所定の期間：テキスト4ヶ月、画像・動画・音声2週間、その他ファイル1週間
変更	最大友だち追加数	上限が撤廃されます。
変更	スタンプ	一部スタンプが削除されます。 ※P10ご参照ください。

LINE

クーポン・イベント作成

区分	項目	変更点・注意点
移行	抽選ページ	設定されている特典クーポンが別の抽選ページに設定されている場合、抽選ページは移行されません。
変更	リサーチページ	LINE@で登録されたデータは移行されません。

LINE

ショップカード

区分	項目	変更点・注意点
移行	リッチメニューへの表示	リッチメニューへの表示が解除されます。 リッチメニューに表示するためには再設定が必要です。 再設定はリッチメニューから行うことができます。

LINE

リッチメッセージ / リッチビデオメッセージ

区分	項目	変更点・注意点
移行	最大登録件数	最大登録件数が5,000件になります。 LINE@で登録されていた最新のメッセージから5,000件のみ移行されます。
変更	リンクテキスト	リッチメッセージのリンクテキストが登録されていない場合、リンク先に正常に遷移しないため登録が必要です。

LINE

リッチメニュー

区分	項目	変更点・注意点
移行	移行対象	反映されているデータと、表示期間設定の開始日が未来の日付で設定されているデータが移行されます。 表示期間設定の開始日が過去の日付で設定されているデータは移行されません。
移行	テンプレート	テキスト＋アイコンタイプが削除されます。 反映状況を問わず、このタイプで作成された全てのデータが移行されません。
移行	デザインガイドのサイズ	400×270が削除されます。 反映状況を問わず、このサイズで作成された全てのデータが移行されません。
変更	コンテンツ設定のリンク	キーワードが削除されます。 移行後はキーワード応答メッセージではなく、設定されていたキーワードがテキストで送られます。 テキストを直接入力することで、キーワード応答メッセージを配信することが可能です。

LINE

統計情報

区分	項目	変更点・注意点
変更	ホーム	取得できる情報がホーム全体の情報からタイムライン投稿毎の情報になります。 移行後はLINE@で集計されていた数値は確認できません。 移行前に必要なデータをダウンロードされることを推奨します。
変更	友だち関連	取得できる情報が友だち追加数、ターゲットリーチ数、ブロック数になります。 移行後はLINE@で集計されていた数値は確認できません。 移行前に必要なデータをダウンロードされることを推奨します。

LINE

統計情報 - ホーム

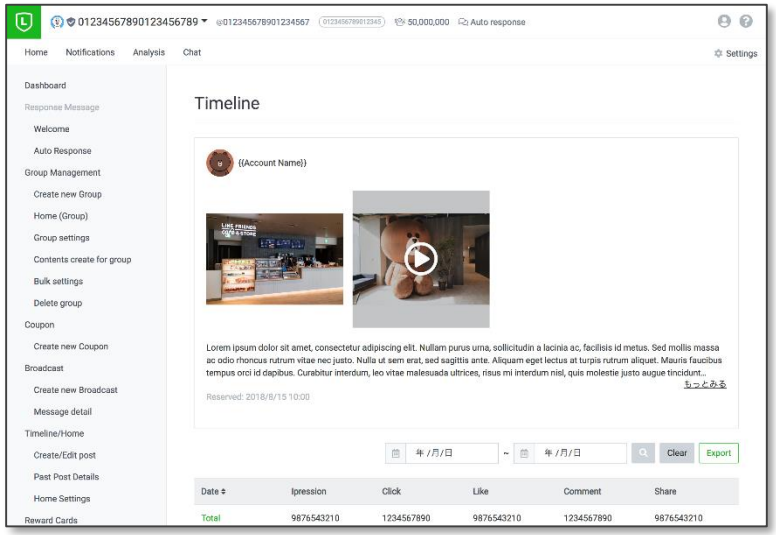
取得できる情報がホーム全体の情報からタイムライン投稿毎の情報になります。
ホーム全体の情報はLINE公式アカウントへ引き継がれません。

LINE@PC版管理画面

ホーム全体
- PV
- UU
- ユーザーのリアクション
  （いいね数、コメント数、共有数）

LINE公式アカウントWeb版管理画面

タイムライン投稿毎
- インプレッション
- クリック
- ユーザーのリアクション
  （いいね数、コメント数、共有数）



統計情報 - 友だち関連

取得できる情報が友だち追加数、ターゲットリーチ数、ブロック数になります。

LINE@PC版管理画面

友だち追加数	有効友だち数 (ターゲットリーチ ?)	ブロック・友だち解除数
666	444 (333)	222

LINE公式アカウントWeb版管理画面

友だち追加数 999

1日前	7日前	30日前
888 (12%)	777 (29%)	666 (50%)

ターゲットリーチ 333

1日前	7日前	30日前
222 (50%)	111 (200%)	55 (505%)

ブロック数 111

1日前	7日前	30日前
99 (12%)	120 (-8%)	77 (44%)

ブロック数
ユーザーがアカウントを自主的にブロックした時のみ加算される値です。ユーザーがブロックを解除した場合には値は減少します。

値の関係性
機種変更の際にLINEアカウントの引き継ぎを行っていないユーザーが含まれるため、友だち追加数がターゲットリーチとブロックの総数と合うことはありません。

LINE

アカウント設定

区分	項目	変更点・注意点
変更	認証済みアカウント	2019年3月1日でLINE@の認証済みアカウント申し込み受付を終了しました。 2019年4月18日よりLINE公式アカウントの認証済アカウントの申し込み受付を開始しますが、申し込みにはサービス移行が完了してLINE公式アカウントになっていることが必要です。
変更	QRコード	PC版管理画面やLINE@アプリから取得されたQRコードは、2020年3月末まで利用できます。 2020年4月以降も利用される場合は、「LINE公式アカウント」のWeb版管理画面か管理アプリより再取得が必要です。 今後提供予定の機能によっては、Web版管理画面か管理アプリで提供するQRコードではないと動作保証されない場合がございます。
変更	ポスター	LINE@で提供を一時休止していましたが再開いたします。
移行	スポット設定	アカウントページで設定されている住所が優先的に登録されます。 その場合、現在スポット設定で登録されている住所は上書きされます。

LINE

LINE@アプリ

区分	項目	変更点・注意点
変更	Messaging APIを利用中のアカウント	Messaging APIを利用するとアプリは利用できませんでしたが、移行後は利用できるようになります。
変更	ID検索	LINE公式アカウント管理アプリではID検索を行うことができません。
変更	年齢認証	LINE公式アカウント管理アプリでは年齢認証をせずにチャット機能を利用できます。

その他

区分	項目	変更点・注意点
移行	パブリックアカウント 地方公共団体無償プラン	個別に移行の詳細をお知らせしました。
変更	複数アカウント配信	機能提供を終了いたします。 移行後には代替機能をご用意しています。
変更	リッチメニュー一括設定	機能提供を終了いたします。 移行後には代替機能をご用意しています。

LINE

LINE